

2024年  
3月号

# さるびあだより



発行日：令和6年3月10日 発行者：医療法人社団英世会介護老人保健施設サールPR委員会  
〒191-0024 東京都日野市万願寺1-18-1 TEL042-589-3270 FAX042-589-3271

## 節分・豆まき

2/4、節分行事を行いました。桃ちゃんと一緒に節分クイズをした後、桃ちゃん一座が登場。イヌが吹く笛やサルがたたく太鼓の音色は、ひょっこやおかめが踊る仕草に合わせて皆様の手を自然と動かします。お獅子が皆様の頭を噛んで回るとちょっと驚くけれど、やっぱりうれしいものです。皆様と楽しく過ごしていると、太鼓を打ち鳴らしながら鬼達が乱入。「桃太郎の子孫の桃ちゃんだぞ。やめなさい」「なんだとー！」桃ちゃんは鬼に胸ぐらをつかまれて皆様に助けを求めます。「鬼に豆をぶつけてくださいーい！」皆様は怖がるどころか大きな鬼達に大喜び。夢中になって豆をぶつけてくださいました。おかげさまで無事に鬼はいなくなりました。皆様、無病息災これからもどうぞお元気で。



## 節分メニュー

皆様、こんにちは！栄養課です。2/3は節分メニューをご用意しました。梅しらすご飯、粕汁、かき揚げ、鰯のつみれ煮、フルーツです。節分にふさわしい梅や鰯に、ボリュームたっぷりのかき揚げを合わせ、季節の変わり目をお祝いしました。これからも皆様が笑顔で過ごせるよう、美味しい食事を提供してまいります。次回の行事食もどうぞお楽しみに！



## リハビリ室より



2月は日中の寒暖差が大きく体調を崩す方が多くいらっしゃいました。日差しが暖かくなってきたのに風の冷たさが身にしみる中、3月になりいよいよ年度の締めくくりの月に入りました。早く本当の暖かな春を迎えたいものですね。『リハビリ室より』コーナーでは一年を通して様々なリハビリ活動をお伝えしてきました。一日の中のわずかな時間ですが、どうすれば楽しみながら身体機能や認知機能を向上できるか、日々模索しながらリハビリを行っています。なかなかリハビリをしているところを見学していただく機会がないのですが、このコーナーで「リハビリでこんなこともやっているんだなあ」と少しでもイメージしていただけたら幸いです。最後になりましたがご利用者の皆様、ご家族の皆様、この一年間たくさんのご支助とご協力をいただき、ありがとうございました。来年度もリハビリ室より発信していく予定ですので、どうぞよろしくをお願いします。

## 委員会紹介 ⑧ 褥瘡対策委員会

褥瘡対策委員会では「褥瘡発生者ゼロ」を目指しご入所者の全身の皮膚状態、肌トラブルや発赤が出ていないか常に観察と、他職種と連携し情報を共有し、褥瘡対策を実行しています。

褥瘡予防の対策と必要性として

- ①皮膚の清潔、保湿(全身保湿ローションの塗布、陰部洗浄液の使用等)
- ②皮膚の観察(毎日)
- ③適切な体圧分散寝具の使用
- ④体位返還(定期的な変換とポジショニング)
- ⑤低栄養のご入所者には栄養が摂れるように工夫(栄養補助食品の提供等)



これらを基本に日々褥瘡の発生に注意しながら対策を行っています。それでも褥瘡が発生した場合や褥瘡がある状態でご入所された方には、治療外用薬、被覆材、ドレッシング材の検討をしながら、使用を進めています。その努力もあり悪化することなく治癒に至った方も多くおられます。今後も個々の対策とケアに留意し感染リスクや合併症につながらないよう、褥瘡発生者ゼロを目指して活動していきたいと思えます。

## 新入職員紹介

私は生命保険会社でお客様サービス担当という仕事をしておりました。125CCのスクーターで八王子市や日野市のお客様宅を訪問しておりましたので、少し土地勘があります。一日も早く戦力になれるようがんばりますので、よろしくをお願いします。(ドライバー)

サルビアスタッフ  
ブログ

